

～香港事務所だより～

4月より香港事務所へ赴任しました井野です。よろしくお願いします。

香港事務所では様々な活動を行っていますが、私は輸出促進に関する活動を中心に取り組んでいます。具体的には、企業訪問による県産品の受入を行っていただく商社の確保、販売先であるレストランや量販店の開拓に加え、県内企業や商社と販売先とが連携したフェア等を開催しています。

6月には香港のレストランにて酒類プロモーションを実施し、宮崎から参加していただいた企業や香港のレストラン側も手応えを感じておられました。また、お客様からも高い評価をいただきました。海外でのイベントは言語や商習慣の違いなど日本とは勝手の違うところが多々ありますが、今後もこのような機会の創出や企業訪問による積極的な営業活動を行いながら、県産品の輸出拡大に取り組んでいきます。

また、プライベートでも貴重な海外生活を活かし、英語や広東語といった語学のスキルアップを図ってまいります。



香港レストラン「俺の割烹」での酒類プロモーション

～上海事務所だより～

今年4月に上海事務所に赴任しました植木です。

上海事務所は今年で設立15年目を迎え、中国での県産品の販路拡大、宮崎への観光誘致の取組など、中国と宮崎の経済交流の拠点として日々活動を行っています。

こうした中、今、中国では日本食への関心が大きく高まっており、特に中国全土での日本食レストランの数は約2万3千店舗（2015年調査）と、2年前の前回調査から約2倍となり世界一位の規模を誇っています。

先日は、北京市において、チキン南蛮をはじめ宮崎の郷土料理の料理体験イベントを実施し、本県の食や観光の魅力をPRしました。

また、上海市では、日本食品商談会に県内の4メーカー様とともに参加し、中国のバイヤーに対し本県の優れた県産品を売り込むことができました。

今後も、こうした取組を通じて宮崎への認知・関心を高め、本県の物産貿易や観光誘客の推進を図ります。



商談会



料理教室

【発行所】

公益社団法人宮崎県物産貿易振興センター

〒880-0804 宮崎市宮田町1番6号 TEL 0985-38-9351 / FAX 0985-38-9354



公益社団法人宮崎県物産貿易振興センター

センターニュース

Miyazaki Local Products and Trade Promotion Center Newspaper 発行日：平成29年10月10日

Vol 55



平成29年度定時総会の開催について

6月5日(月)、平成29年度定時総会を宮崎観光ホテルにおいて開催しました。

まず、第1号議案「平成28年度事業報告・決算報告」及び第2号議案「役員の選任」がそれぞれ意義無く承認されました。

続く報告事項では、「平成29年度事業計画・予算」、「センター在り方検討委員会の設置」、「平成28年度会員の入退会状況」、「新宿みやざき館KONNEのリニューアル」の4件が報告されました。

なお、第1回目の在り方検討委員会は8月9日(水)に開催しました。

また、定時総会終了後、「駐在員報告会」を開催し、東京、上海、香港の各事務所から日頃の活動状況などが報告されました。

会員懇親会では、情報交換を行いながら、和やかな歓談の輪が広がりました。

会員の皆様には、お忙し中、多数の御出席をいただきありがとうございました。



～17' 食博覧会～

4月28日(金)～5月7日(日)までの10日間、大阪市のインテックス大阪において、4年に一度開催される食のイベント「食博覧会・大阪」に「宮崎県ブース」を出展しました。

「宮崎県ブース」では、県内企業3社とみやざきKONNEで、マンゴーや日向夏を使用した飲料、ソフトクリーム、焼酎、鶏の炭火焼きなど、「宮崎県らしい」地域性を活かした商品の試食・試飲販売を行いました。期間中は、一般のお客様以外にも小売業バイヤーの来場もあり、「食博覧会」後の商談に繋がる企業もありました。

全体の来場者は62万人を超え、県産品を広く知ってもらう機会として非常に効果がありました。



会場入口



宮崎県ブース

「みやざきの工芸品展2017」開催しました！

9月28日(木)から10月4日(水)まで、宮崎ブーゲンビリア空港1階オアシス広場で「みやざきの工芸品展2017」を開催し、連日、多くの空港利用者と賑わいました。

今回は、県伝統工芸士10名、みやざきの匠9名が出展し、天岩戸木彫(高千穂神楽面)工藤省悟氏、熊須基盤店(基盤、まな板)の他4名が実演し、磨き上げられた職人の技を披露しました。

また、会場内の展示ブースでは、県伝統工芸品の展示、若手後継者の紹介、ひなた商品とコラボした商品の展示・販売を実施した他、綾の手紬染織工房(藍染め)、佐土原人形工房陶月、エマイユ幸(七宝焼き)による、ワークショップも開催しました。



みやざきの工芸品展2017



県伝統工芸士による実演



ワークショップ

各種イベント・今後の予定

会 場	名 称	会 期
宮崎山形屋	四季ふれあいモール「宮崎KONNE朝市」	10/21~10/22
小田急新宿店	九州・沖縄物産展	10/25~10/30
まちづくり北見	第3回鹿児島・宮崎物産展	10/25~10/30
岡島百貨店	沖縄と九州の物産展	11/9~11/15
岩田屋三越	新しい、宮崎の手仕事展	1/3~1/16
福田屋インターパーク店	第九州展	1/6~1/15
新潟三越	大九州物産展	2/7~2/12
山陽百貨店	地下催事「宮崎フェア」	2/7~2/13
松坂屋名古屋店	第27回大九州物産展	2月(調整中)
幕張メッセ	スーパーマーケットトレードショー2018	2/14~2/16
宮崎山形屋	うめもんじゃ宮崎県産品まつり	2/22~2/27
鶴屋百貨店	くらしを彩る職人展	2/21~2/26
さっぽろ東急	お国自慢味・技くらべ	5/3~5/8

食品ビジネスマッチングコーディネーターの紹介

8月1日より宮崎県食品マッチングコーディネーター(宮崎本部 企画・販路開拓課)として勤務しております 田井慎一(たいしんいち)と申します。業務内容としては、県内外より寄せられた取引相談情報を県内企業とマッチングさせる活動を行います。UCCグループ総合食品卸売業へ23年間勤務した経験を活かしながら、実需者のニーズを踏まえ商品開発・改良から販売まで県内企業へ商談成立に向けたサポートを行って参ります。これから、情報収集・案件掘り起こし等で県内外企業訪問を行って参りますので、皆様どうぞ宜しくお願い致します。



みやざき物産館KONNE通信

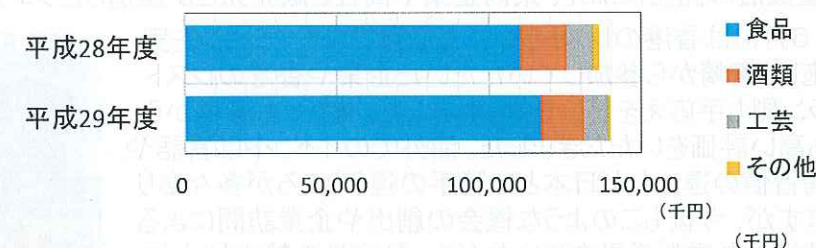


みやざき物産館KONNEの売上について

4月~5月にかけては前年度の熊本地震の影響の反動もあり、対前年を大きく上回ることが出来ました。それ以降は落ち着きを感じられましたが、半期の売上としては1億3,984万円、対前年103%という結果となりました。売上の中ではネット通販売上が好調で842万円、対前年13%増となっており、引き続き強化していきたいと思っております。

また、店舗への来客数が32,641人と4%減となりましたが、市内のホテルを職員が訪問し当館の案内チラシを置いていただくなど集客に努めているところです。

みやざき物産館KONNE 上期(4月~9月)売上



	食品	酒類	工芸	その他	計
平成29年度	116,871	14,254	7,971	738	139,834
平成28年度	110,179	15,134	8,706	2,170	136,189

みやざき物産館イベントスペースの活用について

みやざき物産館では、店舗内での試食販売及び店舗外南側『み』の看板下のイベントスペースを利用した県産品の紹介・PR企画を行っております。

毎月試食販売されている企業によっては、販売実績も伸びた商品もございますし、なにより直接お客様に自社商品の魅力を紹介でき、感想を聞けるととてもよい機会になると思います。

週末だけなど短期間でも応募は可能です。

ご希望の方は、宮崎本部営業課(TEL:0985-22-7389)までご連絡をお願いします。



～レストラン&バー香港2017～

9月5日~7日の3日間、香港をはじめ世界各国のレストラン、ホテル、カフェ、バーなどの業界関係者が来場する見本市「レストラン&バー香港2017」に宮崎県ブースを出展しました。今回で4回目の参加となります。

本県からは、加工品、酒類、畜産物を取り扱う7社が参加。会期中のブース来場者は延べ1,241人にのぼりました。試食・試飲や商談を行う中での、新たな発見や課題が出てきた企業もあったようです。

また、香港での新たな取り組みとして、県が連携協定を締結した新華日本食品有限公司が6月にオープンした「九號水産」において、2017年10月~2018年3月の期間、県産品を展示販売する「宮崎県産チャレンジショップ」の開催を予定しており、只今準備中です。

今後も、香港における健康・安全志向が高まる中、宮崎県の「安心」「安全」「美味しい」商品の販路拡大のご支援をしていきたいと思っております。



レストラン&バー香港 2017